

令和6年度「創業ベンチャーエコシステム強化事業／創業ベンチャー公募」中間評価報告書

1. 中間評価を実施した課題

課題名	pDC の TLR9 を標的としたアジュバントと新規抗原を用いた RSV ワクチンの開発
実施機関	株式会社 Immunohelix
リード認定 VC	Remiges Ventures, Inc.

2. 本課題の概要

COVID19 のパンデミックは新規ワクチンの継続的な開発の重要性を改めて認識させた。本事業では純国産の技術を結集して、新規高活性アジュバント（IH-002）と新規 RSV 抗原を用いた副反応の少ない RSV ワクチンの開発を行う。IH-002 は独自に開発した新規 TLR9 リガンドである IH-002 ODN と β グルカン SPG の複合体であり、 β グルカン受容体 Dectin-1 を介して形質細胞様樹状細胞（pDC）内に存在する TLR9 を刺激する。これにより、pDC による強力な I 型 IFN 産生を通じて、強固な獲得免疫の確立が期待される。さらに、IH-002 の製造体制を確立し、RSV ワクチンだけでなく汎用性の高いワクチンアジュバントとしてグローバルに供給することを目指す。

3. 評価結果

補助事業廃止

【評価コメント】 先行品が上市され競争環境が変化したことに加えて、開発候補品である RSV 抗原タンパク質で得られた抗体の中和活性が低いこと等が確認され、目標達成が困難であることから事業者が補助事業廃止を申請したものであり、本補助事業の廃止は妥当と認められる。

以上